

隣接施設・街路等と連携した都市公園の整備・管理に関する研究

Research on city parks design and management in harmony with adjacent facilities or streets

(研究期間 平成 18～20 年度)

環境研究部 緑化生態研究室
Environment Department
Landscape and Ecology Division

室 長 松江 正彦
Head Masahiko MATSUE
主任研究官 影本 信明
Senior Researcher Nobuaki KAGEMOTO

In this study, we collected both domestic and foreign examples of parks which contribute to the city landscape in harmony with the neighboring district or adjacent facilities. Some examples were selected as models, and more information on them was gathered. Then, we discussed the outline of city parks design and management policy which shall be developed in the coming year.

〔研究目的及び経緯〕

美しく風格のある国土の形成、潤いのある豊かな生活環境の創造及び個性的で活力のある地域社会の実現を目指して、平成 16 年 7 月に景観緑三法が制定された。緑豊かな美しい景観には、緑とオープンスペースは不可欠であり、都市公園は良好な都市景観を形成する核として緑と潤いのある都市づくりにとって無くてはならない施設である。

良好な都市景観は、関連する事業が相互に連携することにより形成されるものである。また、都市公園は景観法により、景観重要公共施設として位置づけることができ、都市景観を構成する重要な要素としての役割が期待されている。このため、今後は、都市公園にも周辺の施設や街路等と連携した一体的な景観の形成が求められると考えられる。都市公園は良好な景観の形成以外にも多様な機能を有しており、これら機能と調和を図りつつ、この要請に応えるには、整備の考え方や管理の方法に関して検討する必要がある。

そこで、国内外の公園の事例調査を行い、事例集を作成し、それに基づいて、良好な都市景観の形成に寄与するために周辺との連携や一体的な整備を意図した都市公園の整備と管理の方針について検討するものである。

〔研究内容〕

以下の手順で、実施した。

- (1) 事例収集における視点の設定
- (2) 国内外事例の収集方法の設定及び事例の収集
- (3) 事例の整理及び事例集掲載候補の抽出
- (4) 調査項目の設定及び資料の収集
- (5) 事例集(案)の作成
- (6) 都市公園の整備・管理方針の作成方法の検討

〔研究成果〕

(1) 事例収集における視点の設定

都市公園は、緑のオープンスペースとして修景機能や緑地の保全機能等を有する永続的な公共施設として、体系的に確保されているものであるが、さらに景観法によって、道路や河川等とともに景観重要公共施設として位置づけることができ、都市における景観を構成する重要な要素としての役割を果たすことへの期待が高まっている。都市公園が都市の景観形成に寄与している効果としては①親しみやすい景観の形成②景観資源の保護・活用(緩衝効果)③周辺への景観づくりの波及(周辺の景観誘導)④ネットワーク化による地域イメージや都市イメージの形成⑤仲間づくりや活動の連携による地域文化と一体となった景観の維持・向上、があげられる。

これら都市公園が都市景観に寄与する効果をふまえ、①骨格形成レベル②空間確保レベル③境界処理レベル④波及効果レベルの連携レベルを設定し、各々に該当する事例を収集した。

(2) 国内外事例の収集方法の設定及び事例の収集

事例収集の視点として設定した4つの連携レベルをもとに、各々代表的、優良な事例を収集した。




収集の方法としては、公園・景観関連表彰制度による受賞事例、主な公園・景観関連雑誌等の掲載事例などにより行った。

そして、主として市街地において、都市公園が隣接施設や周辺と一体となって「開かれた」「美しい界限性をもつ」、良好な都市景観を呈している事例を収集し、国内事例 82 箇所、国外事例 20 箇所を収集した。



表1 収集した国内事例（都市公園以外を含む）

所在地		No.	都市公園名
都道府県	市町村		
北海道	札幌市	1	札幌大通り公園
		2	宮部記念公園
	恵庭市	3	恵み野中央公園 （恵み野地区）
	帯広市	4	南公園
宮城県	仙台市	5	定禅寺通緑地
		6	勾当台公園
山形県	山形市	7	霞城公園
栃木県	壬生町	8	東雲緑地
埼玉県	さいたま市	9	きたまちしましま公園
	川口市	10	川口西口公園
	川越市	11	御野立の森公園
		12	札の辻広場ほか （川越歴史的町並地区）
	ふじみ野市	13	西中央公園
	狭山市	14	狭山稲荷山公園
千葉県	千葉市	15	おゆみ野モデル街区 コモンスペース
	松戸市	16	戸定が丘歴史公園
東京都	千代田区	17	日比谷公園 （緑化道路）
		18	千鳥ヶ淵緑道
	中央区	19	晴海第三公園 （晴海トリトンスクエア）
		19	晴海第二公園
		19	ふれあいの森（晴海第一公園）

凡例

連携による効果レベルの類型
 骨格形成レベル
 空間確保レベル
 境界処理レベル

所在地		No.	都市公園名
都道府県	市町村		
東京都	中央区	20	石川島公園
	港区	21	明治公園 （明治神宮外苑）
		22	愛宕地区協定公園 （愛宕グリーンヒルズ）
		23	芝公園
		24	さくら坂公園（ロボロボ園）
		25	檜町公園
		26	新芝浦運河沿緑地
		27	汐の公園 （品川セントラルガーデン）
		27	杜の公園
	品川区	27	杜の公園 （品川セントラルガーデン）
		28	しながわ中央公園
	葛飾区	29	曳舟川親水公園
	文京区	30	元町公園
	豊島区	31	池袋西口公園
	世田谷区	32	いらか道・壁画の道
	杉並区	33	蚕糸の森公園
	西東京市	34	東伏見公園
		武蔵野市	35
36	井の頭恩賜公園（緑化道路）		
立川市	37	立川公園	
八王子市	38	長池公園 （多摩NＴライブ長池地区）	

 波及効果レベル
 都市公園以外

※「都市公園名」欄に色のある公園は、事例として取り上げたもの。

所在地		No.	都市公園名
都道府県	市町村		
神奈川県	横浜市	39	アメリカ山公園
		40	元町公園
		41	山手イタリア山庭園
		42	山手公園
		43	港の見える丘公園
		44	横浜開港広場
		45	グランモール公園 (みなとみらい21地区)
		46	港北NTグリーンマトリックス
	横須賀市	47	うみかぜの路(海と緑の1万mプロムナード)三笠公園他
	葉山町	48	はやま三ヶ岡山緑地
新潟県	長岡市	49	長岡平和の森公園
石川県	金沢市	50	金沢城公園
		51	瑞樹団地地区親水緑地
富山県	富山市	52	富岩運河環水公園
愛知県	名古屋市	53	久屋大通り公園
		54	オアシス21(久屋大通公園栄公園地区広場ゾーン)
	刈谷市	55	岩ヶ池公園
岐阜県	岐阜市	56	清水緑地
	各務原市	57	学びの森ほか
滋賀県	大津市	58	大津湖岸なぎさ公園 (おまつり広場)
		58	(打出の浜)
		58	(なぎさのプロムナード)

所在地		No.	都市公園名
都道府県	市町村		
大阪府	大阪市	59	中之島公園
		60	京橋公園
		61	毛馬桜之宮公園
	門真市	62	末広町西公園
	堺市	63	大仙公園
	兵庫県	神戸市	64
65			松本地区「せせらぎ歩道」
広島県	広島市	66	平和記念公園(原爆ドーム)
		67	東部河岸緑地 (猿猴川アートプロムナード)
		68	東部河岸緑地 (京橋川右岸河岸緑地)
	廿日市市	69	宮島公園
	島根県	松江市	70
山口県	山口市	71	亀山公園 (パークロード周辺地区)
香川県	坂出市	72	瀬戸大橋記念公園
	琴平町	73	琴平公園
徳島県	徳島市	74	新町川水際公園
福岡県	福岡市	75	天神中央公園
		76	照葉の森公園
	北九州市	77	門司港レトロ地区
長崎県	長崎市	78	長崎水辺の森公園
熊本県	熊本市	79	水前寺江津湖公園
		80	熊本城公園
鹿児島県	鹿児島市	81	鹿児島中央公園
沖縄県	那覇市	82	県営首里城公園

表2 収集した国外事例

所在地	No.	公園名等
アメリカ	ニューヨーク	1 セントラルパーク
		2 ロックフェラーセンター・プラザほか
		3 ガントリー・プラザ州立公園
	サンフランシスコ	4 エンバカデロセンター・プラザほか
	シアトル	5 フリーウェイ・パーク
	ワシントンDC	6 大統領公園
		7 ナショナル・モール
	シアトル	8 ガス・ワークス・パーク
	ミネアポリス	9 ニコレット・モール
	ボストン	10 ビッグ・ディッグ
11 サウンド・グリーンウェイ(シーニック・バイウェイ・プログラム)		
テキサス	12 サンアントニオ・リバー・ウォーク	
イギリス	ロンドン	13 レッチワース
フランス	パリ	14 ブーローニュの森
		15 ベルシー公園
		16 アンドレ・シトロエン公園
		17 バスチュー公園
	トゥールーズ	18 ミディ運河
ドイツ	エッセン	19 エムシャーパーク
ニュージーランド	クライストチャーチ	20 ハグレーパーク

<凡例> 骨格構造レベル
 空間確保レベル
 境界処理レベル

連携レベルごとに収集した事例をあげると、骨格形成レベルでは、海と緑の1万メートルプロムナード(横

須賀市)、エルムシャーパーク(ドイツ)等が、空間確保レベルでは、富岩運河環水公園(富山市)、ガス・ワークス・パーク(アメリカ)等が、境界処理レベルでは、定禅寺通緑地(仙台市)、サンアントニオ・リバーウォーク(アメリカ)等が、波及効果レベルでは、港北NTグリーンマトリックス等が収集された。

(3) 事例の整理及び事例集掲載候補の抽出

収集した事例の中から、都市公園と隣接施設等が連携して良好な景観を形成していくための手法として参考となる事例を抽出するにあたり、国内の都市公園事例について特性を整理した。事例は、都市公園の種別・規模、連携レベル、立地する地区の特性及び連携施設の種類によって整理した。

事例候補は、これらの整理のもとに、各連携レベルの中からできるだけ多様な事例を紹介できるように、条件の異なるもの、国内22事例、国外10事例を抽出した。

表3 事例集掲載候補<国内事例>

①骨格形成レベル

	都市公園等の名称	所在地
広域的ネットワーク	港北ニュータウン・グリーンマトリックス(ささぶねのみちほか)	横浜市
	海を緑の1万mプロムナード「うみかぜの路」(ベルニー公園、三笠公園、観音崎公園)	神奈川県横須賀市
地域内ネットワーク	山手風致地区西洋館公園群(港の見える丘公園、元町公園、山手公園、山手イタリア山庭園)	横浜市

※ 太字は、既設公園を示す。

②空間確保レベル・境界処理レベル

隣接施設	都市公園名称	所在地
道路・駅前・交通施設	定禅寺通緑地	仙台市
	きたまちしましま公園	さいたま市
	西中央公園	埼玉県ふじみ野市
	井の頭恩賜公園(緑化道路)	東京都武蔵野市
	久屋大通公園(オアシス21)	名古屋市
	亀山公園	山口市
河川・水辺	鹿児島中央公園	鹿児島市
	石川島公園	東京都中央区
	曳舟川親水公園	東京都葛飾区
	桜堤公園・仙川緑地	東京都武蔵野市
	長岡平和の森公園	新潟県長岡市
新町川水際公園	徳島市	

	岸公園	松江市
建築物	天神中央公園	福岡市
文化財等 歴史文化 資源	玉川上水緑道	東京都昭島市ほか
	富岩運河環水公園	富山市
	平和記念公園	広島市
面開発地 区内	品川セントラルガ ーデン（汐の公園、 杜の公園）	東京都港区、品川 区
周辺市街 地など	はやま三ヶ岡山緑 地	神奈川県葉山町

※太字は、既設公園を示す。

表4 事例集掲載候補<国外事例>

連携レ ベル	連携施設	公園名等
骨格形成 レベル	エムシャー川沿い	エムシャーパーク
	エイボン川沿い	ハグレー・パーク
空間確保 レベル	湖岸、近代遺産（工場 施設跡）	ガス・ワークス・ パーク
	セーナ川（船着場、対 岸）、スポーツセンタ ー、ショッピングセン ター	ベルシー公園
境界処理 レベル	高速道路	フリーウェイ・パ ーク
	地下高速道路上部	ビッグ・ディッグ
	河川	ガントリー・プラ ザ州立公園
	運河、ショッピングモ ール	サンアントニオ・ リバー・ウォーク
	セーナ川（船着場）、 高架鉄道・道路	アンドレ・シトロ エン公園
	高架鉄道廃線敷（高架 下店舗との立体利用）	バスチーユ公園

(4) 調査項目の設定及び資料の収集

都市公園を活用して連携を工夫することにより、良好な景観を形成することができることを広く行政担当者等に普及するためには、都市公園や一体的に整備・管理する隣接施設等の概要とともに、一体的整備・手法等について写真や図面等の資料を添付し、わかりやすく、簡潔に示した事例集とすることが必要である。

そのため、事例集において各事例について提示する事項を下記のとおり設定し、これらの事項を調査項目として事例集に掲載する情報を収集した。

表5 事例集作成のための調査項目

①都市公園の概要
<ul style="list-style-type: none"> ・名称、種別、所在地 ・供用開始年月日、供用面積 ・都市計画上の位置づけ（都市計画決定

年月日、都市計画決定面積） ・設置主体、管理主体
②隣接施設の概要
・隣接施設の種類、管理者（事業者）
③立地特性
<ul style="list-style-type: none"> ・周辺の市街化状況 ・土地利用状況、面開発の状況（事業手法、事業者）
④都市公園と隣接施設や周辺が一体となった景観的特徴
<ul style="list-style-type: none"> ・景観の状況 ・景観写真
⑤実現のための手法的特色とその具体的手法
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の経緯、調整ためのしくみや方法、苦勞した点・工夫した点等 ・活用した法令・事業手法等 ・位置図 ・区域図・平面図（都市公園区域、隣接施設等の区域・指定範囲等都市公園と隣接施設との関連を示す平面図）、断面図・立面図（一体的な関係や事業区分等を示す概念図）等

なお、国外事例の場合は国内と法体系等が異なるため、上記の調査項目を標準として収集可能な範囲とした。

(5) 事例集（案）の作成

抽出した国内外の事例候補について、調査項目にもとづいて情報の収集を行い、シート状にとりまとめた。

(6) 都市公園の整備・管理方針の作成方法の検討

抽出した国内 22 事例及び国内 10 事例をもとに、都市公園の整理・管理方針の作成方法の検討を行った。

景観法の施行により、各地で景観計画も策定されるようになり、景観重要公共施設としての都市公園の役割も大きくなってきている。このような景観形成の動向に合わせて、隣接施設等と連携した良好な景観形成に効果的な都市公園の整備・管理を推進していくためには、従来の都市公園の整備・管理における事業の流れや体制のみでは難しい面もあり、各種の事例では、うまく課題を克服して効果をあげている。

事例集（案）作成を通じて得た、都市公園と隣接する施設等との連携による景観向上の特徴をふまえると、都市公園の整備・管理方針では、次のような点に留意して整理し作成することが望ましいと考えられる。

1) 連携による都市・地区全体の景観形成への効果の提示

様々なレベルに応じた連携を進めることで、地区全

体や都市全体の景観が形成される効果を有していることを事例を紹介しながら示し、そのような景観をめざすことの必要性を説くことが重要と考えられる。

2)担当する位置づけが理解できるような流れの提示

それぞれが受け持つ業務が全体の流れのどの段階にあたるのかが理解できる提示が必要である。

3)新規整備・既設による手続きの違いに応じた手法の提示

新規整備では、特に大規模開発に伴う手続きがあり、手続きをもとにした連携のしくみを示すことが必要であり、既設の公園の場合は明確な事業の流れは整っておらず、その都度、対応している場合が多く、事業手法による手続きの違いを考慮した提示が必要である。

4)景観資源や連携する対象の提示

連携による良好な景観形成の第一歩は、地区内の良好な景観資源の発見や良好な景観を形成するポテンシャル有する場所の選定、あるいはそれを阻害している要因の抽出であるといえ、これらの資源や対象を提示することも重要と考えられる。

5)景観法や関連の各種制度の活用やしくみづくりの提示

景観法や関連の法制度や方策等が活用されるよう、具体的な制度や方策とともに活用方法を提示することが必要である。

また、関係機関との連携のしくみづくりが鍵となり、継続される仕掛けも含めたしくみづくりを提示することが重要と考えられる。

6)景観維持継承の担い手となる市民との協働のしくみの提示

都市公園を拠点として活動をしている市民団体等と協働する方向のしくみづくりを示し、また、地区全体の文化とともに景観を継承するしくみづくりを提示することも重要である。

【成果の活用】

事例集及び整備・管理の方針をガイドラインとしてとりまとめ、配布する予定である。